

校長便り 怒濤 高

県立糸満高校

平成29年 7月21日(金)
校長 辻上 弘子
第 8 号

類い希なる 気力の塊チャレンジャー騎士たち&応援団 感動をありがとう

野球準決勝では、実に多くの皆さま方に セルラー球場までお運び頂き、大応援、大声援を頂戴しまして、ありがとうございました。選手たちは一戦毎に強くなり、持てる力を発揮しました。内容の濃い試合で感動的でもありましたし、決勝戦15-1が終わってみると一層彼らの凄さの認識を深めます。翌日には、早朝より学校バスに乗り込み練習試合に向かう女子サッカー部、陸上、ウェイト、体育館ではハンド、なぎなた、剣道等々、通常の学校部活風景がありました。「惜しかったですね、応援も頑張ったのですが。でも野球が準決勝までいくと、学校全体が活性化しますね。」とは 部活顧問からもらった言葉。まさにその通りだと思いました。一気に『集団で〇〇する雰囲気』がもたらす力を体感できた気が致しました。3連休明けには竹箒の柄で書いたハートマーク入りの応援ありがとうメッセージをグラウンドに発見。また外部の方からは「モノレール車内のゴミを片付けており、是非褒めて下さい。応援したくなりました。」との電話もありました。大注目の野球部にと、有り難いことにこの時期はいつにも増して、地域の方々からの 各種激励等々を頂きます。球場やTVの前でのご声援をありがとうございました。お陰様で生徒らはプレイヤーと応援団 それぞれに成長が見られた様に思います。心より感謝申し上げます。

貪欲なまでに追い求めて欲しい 本日終業式 1学期終了

お子様にとってどのような1学期であったでしょうか。明日から夏休み開始。まとまった時間がとれるからこそ半歩でも進化出来るように、考えて行動して欲しいものです。夏休み期間中にお子さまが事件・事故に巻き込まれることのない様、ご家庭でも十分に監督をお願い致します。又 保護者の皆さまも熱中症等には気を付けられて、ご家族で良い夏を過ごされて下さいませ。